

© ACG プレスリリース - 展覧会開催のご案内 -

秋山陽 -Far Calls and Textures- Yo Akiyama *Far Calls and Textures*



《準平原 221》(部分)
2022 | 陶 | 72 x 214 x 124 cm | 撮影: 福永一夫

アートコートギャラリーでは、現代陶芸家・秋山陽(1953-)の新作個展を開催します。

亀裂という人知を超えるような現象を土の表面に呼び寄せて以降、秋山は人間の足元と繋がる大地との関係性を真摯に問い、地殻、重力、振動、リズムなどをテーマに独自の造形表現を拓きました。自然の営みやものの成り立ちを見極め、内部と外部、生成と崩壊、連続と分断、遠心性と求心性といった制作課題を立てながら、秋山は土とともに万物の根源たる「かたち」を探求し続けています。

やきものの世界と出会った1970年代初頭、八木一夫に師事した学生時代より黒陶を用いた造形表現を模索しながらも、秋山が「土」と自身との接点を見出したのは、大学修了後に指導員として就職した知的障害者施設での経験からでした。粘土遊びを通して、身体的な感触を手掛かりに土と関わっていく彼らの姿に学び、また自然界にある土や岩の物質性や内に潜むエネルギーへの気づきから、秋山は土に対するイメージを広げ、造形素材というだけに留まらない未知の土との関わり合いを試していったといいます。

ある時、ミカンの皮を剥くように粘土の表皮も剥けないだろうかと、秋山は表面と内部の質を変化させるべく粘土の球体をバーナーで焙り、土の表面に亀裂が走る瞬間を目の当たりにします。そうして取り出した土の断片-内部は軟らかく元の曲面形状を保ったまま、表面は硬くひび割れ亀裂が生じた土の際-を、平面状に展開あるいはユニットとして構成し、1980年より《準平原》シリーズとして発表を始めました。亀裂によって区切られた曲面が連続していく空間には、ゆるやかに起伏し彼方へと続く大地の様相が顕れ、秋山は土と交わる陶造形をダイナミックなスケールで生み出し、さらに深化させていきました。

本展では、焼成後に鉄粉を施す技法で制作された《準平原》シリーズの大型作品と、うつわ構造の空間関係を主眼に2000年代から手掛ける《Metavoid》シリーズより2点の大型作品をメインに据え、さらに10点の小作品がともに関係し合うように展示構成されます。土の表面に走る亀裂をとらえた秋山の目は、大地そして水平線の向こう側に広がる大きな世界へと向かい、その手で作り出される土の表情は精緻を極め豊かなエネルギーに満ち溢れています。秋山が土とともに探求する「かたち」のゆくえ、その最前線をぜひご体感ください。

【展覧会概要】

展覧会名：秋山陽-Far Calls and Textures- Yo Akiyama *Far Calls and Textures*

会期：2022年5月10日 [火] - 6月11日 [土] *日・月休廊

会場：アートコートギャラリー 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開廊時間：11:00 - 18:00 [土曜日 - 17:00]

◆関連イベント：対談【大長智広(京都国立近代美術館 主任研究員) x 秋山陽】

2022年5月21日 [土] 11:00-12:30 *定員20名、要予約 [info@artcourtgallery.com / 06-6354-5444]

主催：アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) | 協賛：三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [担当: 大場] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

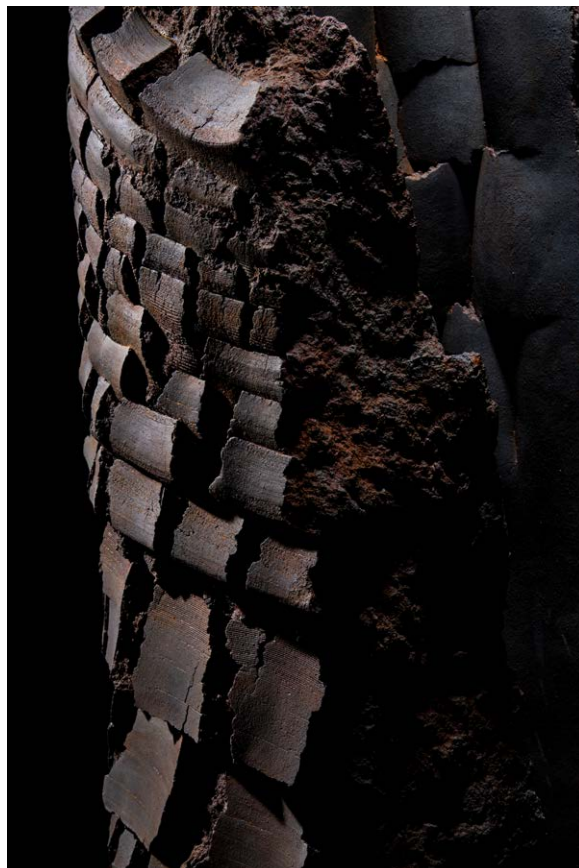
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com www.artcourtgallery.com

© ACG プレスリリース - 展覧会開催のご案内 -

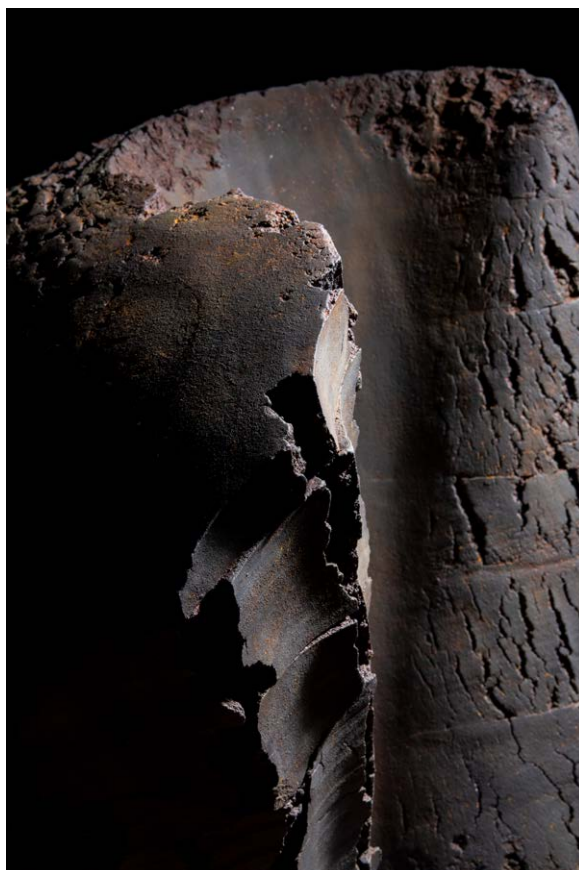
秋山陽 -Far Calls and Textures- Yo Akiyama *Far Calls and Textures*



[上左]
《準平原 221》(部分)
2022 | 陶 | 72 x 214 x 124 cm



[上右]
《Metavoid 37》(部分)
2022 | 陶 | 123 x 66 x 50 cm



[下]
《Metavoid 36》(部分)
2022 | 陶 | 61 x 90 x 80 cm

いずれも 撮影:福永一夫

© Artist CV

秋山陽 Yo Akiyama

1953 山口県下関市生まれ
1978 京都市立芸術大学陶磁器専攻科修了

【主な個展】

- 2021 Galerie Pierre Marie Giraud、ブリュッセル、ベルギー ['14, '10]
2019 「Echoes: In the Beginning Was Clay」QM Gallery Katara、カタール、ドーハ
2018 「はじめに土ありき」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都
2016 「アルケーの海へ」菊池寛実記念 智美術館、東京
2015 Joan B. Mirviss Gallery、ニューヨーク、USA ['11, '07]
2013 アートコートギャラリー、大阪 ['09]
2008 村松画廊、東京 ['98]
2005 壺中居、東京
Frank Steyaert Gallery、アントワープ、ベルギー
2004 世界のタイル博物館、常滑、愛知
1999 コンテンポラリーアートNIKI、東京
1996 GALLERY KOYANAGI、東京 ['93, '89, '87]
ギャラリーなかむら、京都 ['87]
1991 渋谷西武工芸画廊、東京 ['88]
1986 INAXギャラリー 2、東京
1985 ギャラリーマロニエ、京都 ['83, '82]
1980 ギャラリー16、京都
1977 ギャラリー射手座、京都 ['76]



作家スタジオにて (2022年4月)
撮影:福永一夫

【近年の主なグループ展】

- 2021 「土イジリ」茨城県陶芸美術館、茨城
2020 「1990 Clay Rush」中長小西、東京
「Seen | Unseen」Joan B. Mirviss Gallery、ニューヨーク、USA
「HANDS & EARTH: Perspectives on Japanese Contemporary Ceramics」カトナ美術館、ニューヨーク、USA
「平面と立体—共鳴するノスタルジア」高島屋美術画廊、東京/京都/大阪/名古屋
2009 「Yo Akiyama & Genta Ishizuka」Erskine, Hall & Coe、ロンドン、イギリス
2018 「2018 Taiwan Ceramics Biennale」新北市立鶯歌陶磁博物館、台湾
2016 「蜘蛛の糸」豊田市美術館、愛知
「Rencontre—いま、ここで、出会う《交差する現代陶芸コレクション》」兵庫陶芸美術館、兵庫
「寺田コレクションの陶」東京オペラシティアートギャラリー、東京
2015 「ファエンツァー国際陶芸展受賞作家展」関口美術館、東京
「Unfolding Worlds」ヒューストン美術館、USA
2014 「Into the Fold: Contemporary Japanese Ceramics from the Horvitz Collection」ハーン美術館、USA
「Tradition on Fine Contemporary Japanese Ceramics from the Paul & Kathy Bissinger Collection」アジア美術館、USA
2012 「ソリエリュミエール—物質・移動・時間」金沢21世紀美術館、石川
「陶芸の魅力×アートのドキドキ」滋賀県立陶芸の森/岐阜県現代陶芸美術館 ['13]/兵庫陶芸美術館 ['13]
2011 「日本×ファエンツァー やきものの現在」イタリア文化会館、東京
「日本の現代陶芸—伝統と新風の精美」江別市セラミックアートセンター、北海道/瀬戸市美術館、愛知
「オブジェ—造形の潜勢力」山口県立萩美術館・浦上記念館、山口

【主な受賞】

- 2016 平成27年度日本陶磁協会賞 金賞
2011 第52回毎日芸術賞
2010 第17回MOA岡田茂賞 工芸部門大賞
2008 第21回京都美術文化賞
2007 第25回京都府文化賞 功労賞
2001 第19回現代日本彫刻展 宇部興産賞
1992 京都市芸術新人賞
1989 第46回ファエンツァー国際陶芸展 買上賞
1988 八木一夫現代陶芸展 優秀賞 ['86]

【主な作品収蔵】

愛知県美術館/愛知県陶磁美術館/茨城県陶芸美術館/大阪市立東洋陶磁美術館/宇部市野外彫刻美術館/金沢21世紀美術館/岐阜県現代陶芸美術館/京都国立近代美術館/京都市美術館/京都中央信用金庫/京都府/国際交流基金/国立国際美術館/郡山市文学資料館/サントリー美術館/滋賀県立美術館/滋賀県立陶芸の森/島根県立美術館/高松市美術館/東京オペラシティアートギャラリー/東京国立近代美術館/常滑市教育委員会/山口県立萩美術館・浦上記念館/和歌山県立近代美術館
エバーソン美術館/ファエンツァー国際陶磁美術館/ヒューストン美術館/ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館/プラハ装飾美術館/カナディアン・クレイ・アンド・グラスギャラリー/国際陶芸スタジオ・ケチケメート/ケラミオン・フレッチェン/ミント美術館/ミネアポリス美術館/ボストン美術館/スミス・カレッジ美術館/アマロシ陶彫美術館/ホノルル現代美術館/セーブル美術館/ポートランド美術館

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [担当: 大場] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com www.artcourtgallery.com